

原料費調整制度に基づく2025年8月検針分のガス料金について

(群馬地区)

東京ガス株式会社

1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。

(消費税込)

1ヵ月のご使用量	料金表A 0～24m ³	料金表B 25～500m ³	料金表C 501m ³ ～
基本料金 (円/月)	759.00	1,296.10	7,612.30
調整単位料金 (円/m ³) (参考)	165.39	143.84	131.22
補助金適用前 調整単位料金 (円/m ³) (参考)	173.39	151.84	139.22
7月 調整単位料金	175.62	154.07	141.45

2. 標準家庭における影響

(消費税込)

【参考】補助金適用前

1ヵ月のご使用量 36m ³ (45MJ/m ³) 適用料金(円/月)	2025年 7月	2025年 8月 ^{*1}	増減	2025年 8月 適用料金	補助金適用 前後の差
	6,842	6,474	▲ 368	6,762	288

・標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(2018年度～2022年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。

*1 経済産業省の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」実施に伴い、8円/m³値引きされています。

3. 原料価格の変動

(円/t)

	2025年2月～2025年4月 の平均 (7月検針分)	2025年3月～2025年5月 の平均 (8月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	88,060	85,380	▲ 2,680
LNG	91,450	88,740	▲ 2,710
LPG	95,670	90,980	▲ 4,690
基準平均原料価格(b)	54,870		
差額(a-b)	33,100	30,500	▲ 2,600

- ・ LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

■平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} &= \frac{88,740}{100} \times 0.9206 \\ + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} &= \frac{90,980}{100} \times 0.0405 \\ \hline &= \frac{85,378.73}{100} \\ &\quad \downarrow (10円未満四捨五入) \\ &= 85,380 \text{ 円/t} \end{aligned}$$

■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} 85,380 \text{ 円/t} - 54,870 \text{ 円/t} &= 30,510 \text{ 円/t} \\ &\quad \downarrow (100円未満四捨五入) \\ &= 30,500 \text{ 円/t} \end{aligned}$$

■単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定 (補助金適用前)

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= \frac{30,500 \text{ 円}}{100 \text{ 円} \times 0.0858^{*2}} \\ (\text{補助金適用前}) &= 26.16 \text{ 円}^{*3} \end{aligned}$$

*2 変動額100円につき単位料金を0.0858(0.078×1.1)円調整します。

*3 調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切り上げます。

■単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定 (補助金適用後)

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= 26.16 \text{ 円} - 8 \text{ 円} = 18.16 \text{ 円} \\ (\text{補助金適用後}) & \end{aligned}$$

5. 標準家庭料金の算定方法

群馬地区

$$\begin{aligned} \text{本体料金(税込)} &= \text{基本料金(1,296.10円)} \\ &+ \text{調整単位料金(125.68円)} + \frac{18.16 \text{ 円}}{100} \times 36 \text{ m}^3 \\ &\quad \begin{array}{l} \text{基準単位料金(税込) } \uparrow \\ \text{ } \uparrow \text{ 単位料金調整額(税込)} \end{array} \\ &= 6,474 \text{ 円} \quad \cdot \text{本体料金は小数点以下切捨て} \end{aligned}$$

[参考]

原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(54,870円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³あたり0.0858円(0.078円に1.1(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計値によります。
- 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が149,570円(調整上限)を超えた場合には、「平均原料価格」は149,570円としてガス料金の調整を行います。